

おばちゃま探検隊、海蔵小学校の新校舎完成式典へ!

令和元年12月23日に「新校舎完成式典」が行われたので、おばちゃまが探検してきました。



- おばちゃま A (以下A) : 新しい校舎は、さくら色なんやなあ!
- おばちゃま B (以下B) : 海蔵川の桜をイメージしたんて。
- おばちゃま C (以下C) : そうかあ。1階部分は茶色やし、木の幹の色なんやね〜。

A : 校舎の中は、木がいっぱい使ってあるなあ。
このルーバーも相談室との境目やけど、
ほどよく視線が外れてるし手触りもいいね。



- C : ほんとやねえ! 昇降口の天井も木やし、なんかあったかい雰囲気やね。
それに昇降口は、職員室側からガラス張りで、よく見えるようになってるね。
- B : 昇降口の天井の木材は、三重県産のヒノキを使ってるらしいよ。
教室の入り口にあるクラス名も木が使われているし、温かみがあるよね〜。



- C : トイレが、ホテルみたいに広くてきれいや!
- B : 身体が不自由な子ども達にも使いやすくなっていて、嬉しいね。
- A : 来客用トイレは、ストマ(人工肛門)対応の便器もついているから、訪れる人みんなに優しいトイレになってるなあ。



- B : 昇降口に、萬古焼タイルで桜が散りばめられてるけど、これは新しい校舎にあわせて、萬古陶磁器工業協同組合に作ってもらったんだって。制作者のおひとり、水谷満さんによると、桜の花は子ども達をイメージしていて、海蔵小学校に集まり、さらに世界へ飛び立っていく様子や、海蔵川の流れ・鈴鹿山脈の山並みを表しているんだって。
- A : タイルの中には「宇宙」を表現しているものが数枚あるっていうことだったね!
- C : たくさんあるタイルから、「宇宙」を探してみるのも楽しいなあ!



- B : 今回、小学校への寄贈が2点あったんだよねー。
- A : そうそう! 1点は、体育館のステージにある緞帳やね。海蔵小学校のPTAと海蔵地区社会福祉協議会からの寄贈だったね。
- C : もう1点は、陶芸家の水谷幸勉さんからの萬古焼の作品「流れ」やね。新しい校舎の玄関に展示されているから、子ども達が地場産業である萬古焼を、いつでも鑑賞することができるね。

- C : 新しい校舎と北校舎が、2階と3階で行き来できるように渡り廊下でつながってたね。
- A : この造りの渡り廊下は、四日市市で初めてなんだって!
- B : 今まででは、一度1階に降りて校舎を行き来してたから、移動がとてもスムーズになったよね。新しい校舎は、4階建てでとても眺めがいいし、この新しい「学びや」で楽しい時間を過ごして欲しいね。



かいぞう文庫より ~本の貸し出しと返却方法について~



海蔵地区市民センター1階にある「かいぞう文庫」の本の貸し出しと返却の方法をお知らせします。身近な図書館として、お気軽にご利用ください。

本を借るとき

「かいぞう文庫」の中に置いてある用紙に必要事項を記入します。借りる本と記入した用紙を、センター窓口へ提出します。ひとり3冊まで借りることができます。

本を返すとき

センター窓口へ返却します。

リクエスト用紙

読んでみたいなあ〜という本がありましたら記入してください。購入を検討します。
※新刊はセンターだよりで紹介しています。

利用時間について

- 8:30~17:00 月曜日~金曜日(土・日・祝・年末年始は、お休みです。)
- ※毎月第2火曜日は、15:00~「読み聞かせ」「紙芝居」をしています。
- ※星空観察・人形劇鑑賞・クリスマス会などの企画もあります。
- ※毎週火曜日・金曜日は14:00~ボランティアの当番がいます。ボランティアを募集しています。一緒に活動してみませんか?

